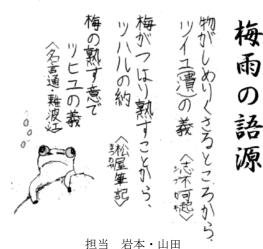


平成26年6月27日 立花中学校 図書委員会

## 季節のことば「梅雨」「七夕」

図書委員がこの時期の話題について調べてくれました。もっと詳しくは 図書館で!



## 日本語源大辞典 より

昔の書物をしらべそのことばが初めて出て来た本の名前と使われている一節が書かれています。ツイユの「潰」は「つぶれる」と読みますねツハルは妊婦さんの「つわり」につながることばです。それを知って読むと「は、は~ん」と納得できますね。<>はこの文が載っている本の名前です。さすがに図書館にはありません国会図書館ならあるはず。PCで検索してみませんか?

## 七夕の由来

夏の夜空には、天の川をはさんで、ふたっの星がかかやいています。けん牛星と総女星です。七月の星物語は奈良那時代は「10~184)に中国からつたわってきました。

日本には村の娘(棚機会)が人里はなれた川辺の機屋(はたら)で祖先の電に差せる衣服を織り、川竜された棚に置いて村の織(ケガレ)を被う行事がありました。

あと中国の管理質と呼ばれる習い事の上達を祈る行事。 この3つかあわさり今の七夕になったそうです こんな本があります 夏を楽しむ祭り

380 [15]横

子どもに伝えたい年中行事 387 [17]南

しばわんこ 和のこころ」 **387 [17]南** 

<sub>行事の由来</sub>たなばたものがたり **Eた [11]北** 

## 各地の七夕

宮城県いるどものゆかた



子どもかじょうさにそだつように、 また祓経がじょうずになるように ぬがったもの。 島根県… 七夕宿



子と"も組の自治制で"大きい子は る小さい子のめんどうをみてやり、

小さい子も大きい子にしたかつ。 小学6年生が最年長で4~5まになると仲間に入れてもかえる。

担当 松元・河野・藤田・三村・増田